

ジープ5車種 TVキャンセラー施工時の確認手順

2021年2月～3月に純正搭載TVチューナーの仕様変更があり、下記画像のように「図1ナビ側」と「図2TVチューナー側」の両方から視聴制限の警告が発せられるようプログラムが変更されました。（従来はナビ側からの視聴制限警告のみでした）



図1. Uコネクト(ナビ)の視聴制限警告



図2. TVチューナーからの視聴制限警告

★変更前車両か変更後車両なのかは、外部から見分けがつかないため、以下の手順で施工してください。

【施工手順】 JLラングラー/BVレネゲード/M6コンパス/KLチェロキー/WKグランドチェロキー(全車2021モデル)

- ①CTC-102 II TypeMを今まで通りの方法で取付してください。
- ②パネル等は仮固定の状態でキャンセルをONにして走行し、モニターに視聴制限警告が出るかどうかを確認してください。
- ③図1のナビ側からの視聴制限警告が表示される場合
→ON/OFF設定の状態や接続部の状態を再度確認してください。
- ④図2のチューナー側からの視聴制限警告が表示される場合
→下記の図3.TVチューナーユニットへの追加配線が必要です。

TVチューナーは、助手席シート下にある、アンテナが4本接続されているユニットです。

④の場合には、次ページに記載の要領で追加配線をしてください。

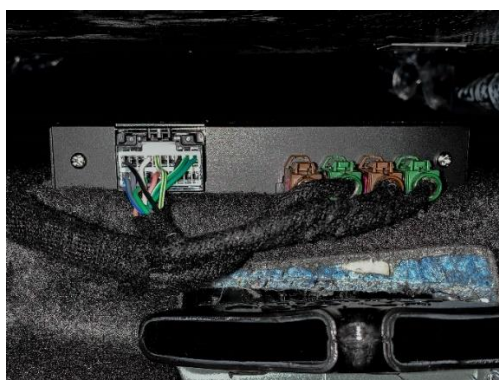
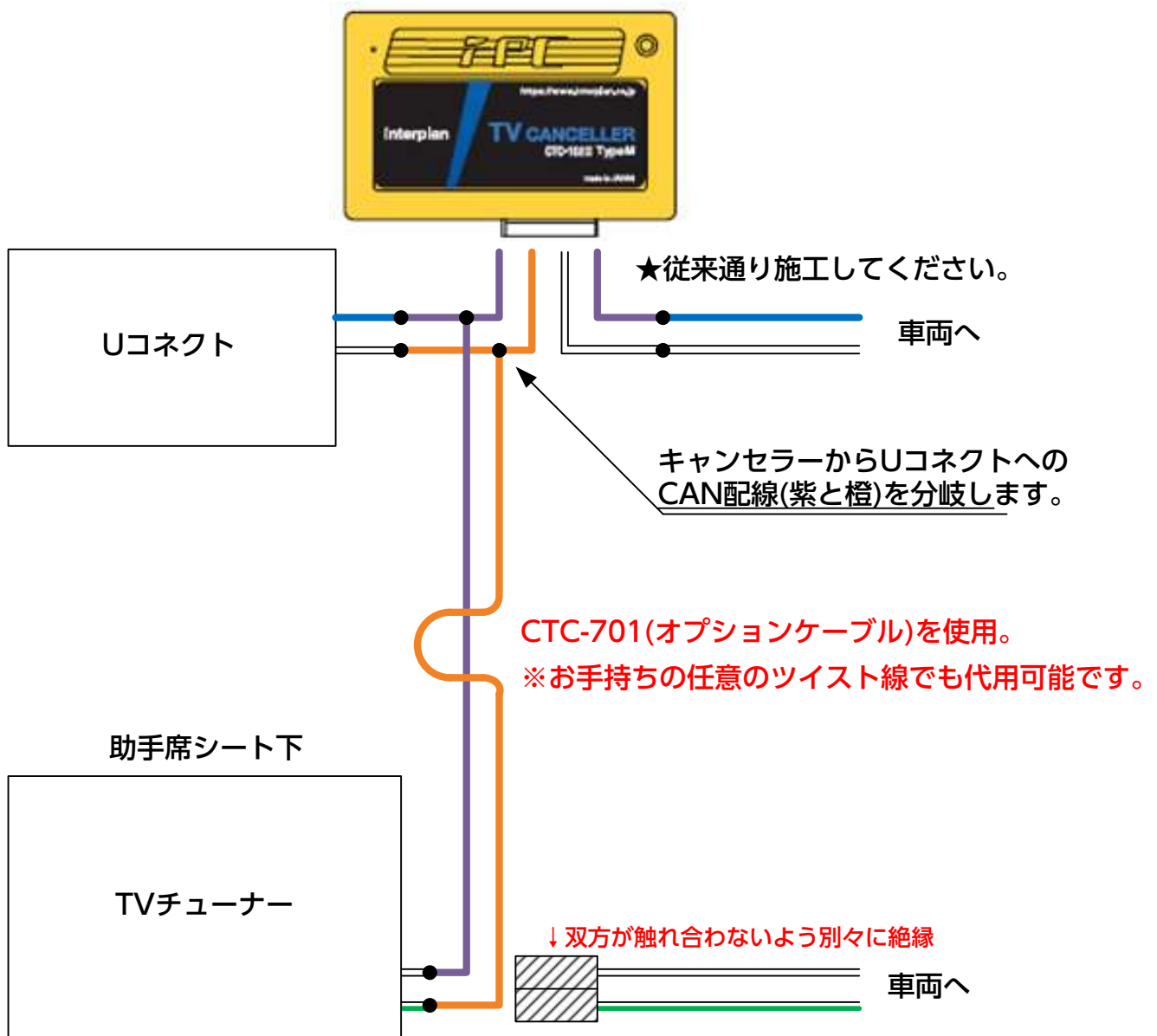


図3. TVチューナーユニット

④TVチューナーへの追加配線方法



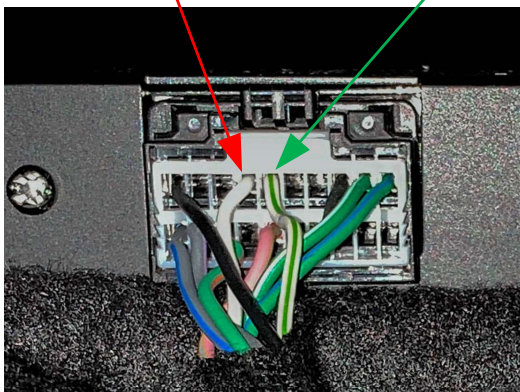
- ・TVチューナー20PINカプラのCAN配線を手前で切断。
- ・分岐してきた延長CAN配線を接続。
- ・車両側CAN配線は、ショートしないように絶縁処理。

白
or
青

→ CAN: Hi

CAN: Low ←

白/緑
or
白



★CAN配線の色は「白と白/緑」以外に「青と白」という組み合わせも存在します。色ではなく位置を優先で施工してください。

※爪を上にして上段の左から4番目が CAN:Hi 5番目が CAN:Low になります。

← TVチューナー20PINカプラ画像